



3月20日（金）第2回卒業式が行われました。

この時第20回いっぽ卒業式も行われました。

120名の方が来てくださいました。

卒業式 礼拝堂にて

朗読 5年生 「春暁」「手をたたきながら」

1年生 「春のうた」

3,4年生 「しゃくとりむし」「ひく」

楽器アンサンブル

1～4年生 「輝かせよ」

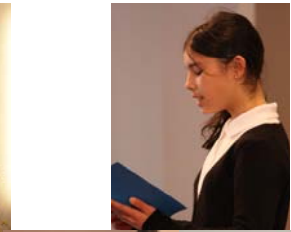
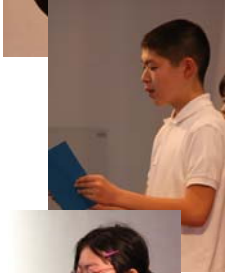
5～9年生 狂詩曲「スペイン」

ティータイム チャペル棟にて

バイブルリーディング 9年生「Elijah」

ブラスアンサンブル 「新しい世界へ」

トランペット サキソフォン ピアノ



卒業生の言葉

KBCIに入学してからの日々を振り返ってみると、次々に楽しい思い出が出てきます。

まず私は、この3年間KBCIでなければできない体験を楽しむことができました。ほかのチャースクールのみならず交わったキャンプ。白馬キャンプでは、私の知らない所にこんなに多くのクリスチャンがいたのか、と感動したことは今でも忘れません。また、巨大な望遠鏡で初めて見た月の表面のでこぼこ。山登りや、必死で走ったマラソン大会、英語のリーディングコンテストなど、多くのプログラムを楽しみました。

次に、KBCIで最年長になった私には、下の学年の一人一人に与える影響力が強いことに気がきました。みんなで話しているときに、私の顔色を見ながら話したり、大笑いするときに私をチラリと見たり。だから私は、いつもより笑顔で話を聞き、いつもより笑うよう心がけるようになりました。少し気をつけただけで、その場の雰囲気は、楽しく明るくなりました。

また前までは、困った事があると自分で何とかしようとがんばっていました。でも今は、「イエス様。どうすればいいですか。」とまずイエス様に聞けるようになりました。これは、3年間みことばを毎朝聞き続けた結果だと思えます。

3年間、教えてくださった先生方にも感謝します。理科の紗矢先生とは、教会のキッチン、チャペル棟のキッチン、遊歩道、ログハウスなど、いろいろな場所で実験しました。ステイシー先生は、元気で明るい先生でした。何かいつも一工夫している授業がおもしろくてたまりませんでした。それから、一つ一つをていねいに教えてくれた純子先生。7,8年生のとき、わかりやすく数学を教えてくれた小林先生。時には厳しく、時には楽しく指導してくれた信哉先生、延幸先生。ブラスバンドやアンサンブルなど多くの楽器にチャレンジして音楽を楽しませてくれた章愛先生。スペシャルクラスで授業してくださったお一人お一人。そして数学だけでなく、英文法と私の苦手だった社会を大好きにしてくれた坂本先生。坂本先生は、放課後も遅くまで私の勉強をみて下さいました。また勉強以外のこともいろいろアドバイスして下さいました。

そして、私の将来のためにだれよりも祈り、考えて下さった敬子先生。いつも励ましの言葉をかけて下さいました。特に進路については、中学校、高校などあちこちかけ回って助けて下さいました。そして一番いい進路が与えられました。敬子先生が掛けて下さった励ましの言葉が、私の歩みの自信と期待につながりました。私のために指導して下さいましたすべての先生方、ありがとうございました。

それから、陵南中学校の先生方。中学1年生から3年生まで、私を見守って下さり感謝しています。進路について相談にもなって下さりありがとうございました。中学校にテストを受けに行ったときも、先生方一人ひとりが親切にして下さいました。とても嬉しかったです。

お父さん、お母さん。KBCIに入学させてくれて、ありがとうございました。3年間楽しく充実した日々を過ごすことができました。

これから私は、神様が導いて下さった高校で、光の子どもとして高校生活を過ごしていきます。

